

# で き る ようになったこと

ワークシート

□ 数のあらわし方がわかる。→ 69ページ

1 紙は、ぜんぶで何まいありますか。

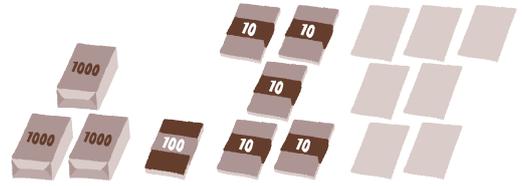
1000のたばが3たば、

100のたばが1たば、

10のたばが5たば、

ばらが7まいある

答え 3157まい



□ 数のしくみがわかる。→ 70～71ページ

2 7620について、□にあてはまる数を書きましょう。

- ① 1000を 7 こと 100を 6 こと 10を 2 こと  
合わせた数です。
- ② 7000と600と 20 を合わせた数です。
- ③ 10を 762 こあつめた数です。
- ④ 7600より 20 大きい数です。

で き る ようになったこと

ワークシート

□ 4けたの数の大きさがわかる。→ 74～75ページ

3 つぎの数を書きましょう。

- ① 5000より 1000 大きい数。 ② 7000より 200 小さい数。

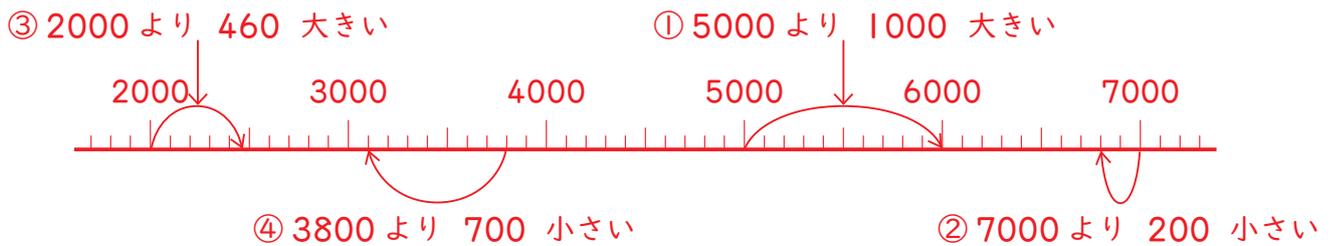
答え 6000

答え 6800

- ③ 2000より 460 大きい数。 ④ 3800より 700 小さい数。

答え 2460

答え 3100

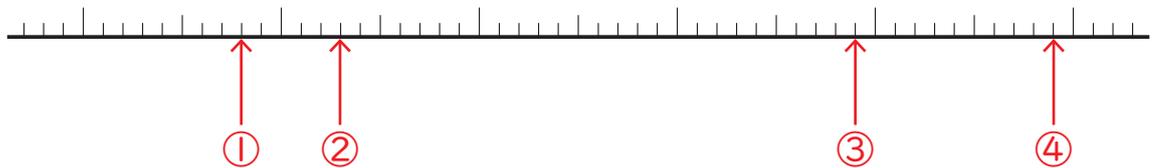


□ 4けたの数の大きさがわかる。→ 72～73ページ

4 ①から④の数をあらわす目もりに↑をかきましょう。

- ① 5800                      ② 6300                      ③ 8900                      ④ 9900

5000                      6000                      7000                      8000                      9000                      10000



# ま な び をいかそう

1 つぎの数を書きましょう。

① 1000を8こ、100を4こ、1を6こ合わせた数。

10は0こと考える。

答え 8406

② 1000を3こ、10を6こ合わせた数。

100と1は0こと考える。

答え 3060

2 5080について、にあてはまる数を書きましょう。

① 千のくらいの5は、が5こあることをあらわしています。

② 5000とを合わせた数です。

# ま な び をいかそう

ワークシート

3 つぎのように、ふうとうからカードが見えています。

①の <sup>ほう</sup>方が大きいといえるのは どんなときですか。

ア

98

イ

27

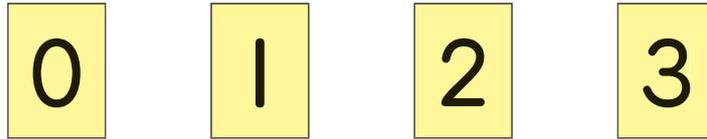
アより イの 方が けた数が 大きいとき

(たとえば、アが 980 で、イが 2700 のとき)

# ま な び をいかそう

ワークシート

- 4 0, 1, 2, 3の4まいのカードをつかって、4けたの数を作ります。



- ① いちばん小さい数を書きましょう。

千のくらいに0はつかえない。  
上のくらいから小さい数字を  
じゅんにつかう。

千	百	十	一
1	0	2	3

答え 1023

- ② いちばん小さい数の千のくらいの数字は何ですか。  
その数字にしたわけをせつめいしましょう。

千のくらいの数字 1  
(わけ) 千のくらいに0はつかえないから

- ③ 2番目に小さい数を書きましょう。

できる数は、小さい方から、

1023 1032 1203 1230 1302 1320  
2013 2031 2103 2130 2301 2310  
3012 3021 3102 3120 3201 3210

答え 1032